

会計人材開発支援プログラムの開催状況 (2012年8月～2013年1月)

プログラム名	概要	開催日 ^{※2}
ASBJ 基調プログラム	<プロジェクト A、B>^{※1} [講師：新井武広 ASBJ 副委員長] IFRS を巡る国内外の動向と ASBJ の取組みについての講話があり、その後、意見交換が行われた。 [講師：都正二 ASBJ 常勤委員] 「会計基準の開発と企業行動～会計ビッグバンを振り返って～」と題しての講話があり、その後、意見交換が行われた。	9/6 11/30
ACCOUNTING プログラム	<プロジェクト A> [講師：川西安喜 FASB 国際研究員（有限責任あずさ監査法人）] 負債と資本の区分、資産と負債の測定等について考えることを目的に、事前に与えられた課題に対してのプレゼンテーション、ディベート等が行われた。 <プロジェクト B> [講師：秋葉賢一早稲田大学大学院会計研究科教授] IASB 概念フレームワークを踏まえ、リース契約、労働契約、連帯保証等についてのプレゼンテーション、ディスカッション等が行われた。	8/22 (A) 9/20 (A) 11/12 (A) 12/6 (A) 8/28 (B) 9/25 (B) 11/8 (B) 12/20 (B)
writing トレーニング	<プロジェクト A> 日本基準と IFRS の主要な差異の指摘、日本企業が IFRS を採用した場合の影響等についてのレポート提出が行われた。	8/30 (A) 9/27 (A) 11/29 (A) 12/27 (A)
ディスカッション・トレーニング	<プロジェクト A、B> [講師：Markus Fucks 氏（有限責任あずさ監査法人）、Trevor Tisseverasinghe 氏（あらた監査法人）] IFRS 第 3 号企業結合は有用か否か、IFRS 第 9 号金融商品の分類と測定は 2010 年 IAS 第 39 号より優れているか否か等について、英語でのディスカッションが行われた。	8/24 (A) 9/28 (A) 11/16 (A) 12/17 (A) 8/9 (B) 11/7 (B)
IASB UPDATE プログラム	<プロジェクト A、B> 鷲地隆継 IASB 理事、湯浅一生 IFRS 解釈指針委員会委員（富士通(株)）、ASBJ メンバーが講師となり、最近の IASB の基準開発の状況等について説明及び質疑応答が行われた。	8/6 8/27 11/5 12/3
国際舞台で活躍する者との交流プログラム	<プロジェクト A、B> [講師：藤沼亜起 IFRS 財団副議長] IFRS 財団副議長としての経験をもとにグローバルな視点からの講話があり、その後、意見交換が行われた。	9/27 12/26

プログラム名	概要	開催日 ^{※2}
	[講師：長岡隆金融庁総務企画局企業開示課開示室長] 「IFRS 財団モニタリングボードによるガバナンス改革について」 と題しての講話があり、その後、意見交換が行われた。	
市場関係者交流プログラム	<プロジェクト B> 村岡富美雄(株)東芝取締役監査委員会委員長より、国際競争力と会計制度についての講話があり、その後、意見交換が行われた。	11/14 (B)
特別プログラム	<プロジェクト A、B> 英語のディスカッション力を高めるための特別講義が行われた。 当講義では「ロジカルで説得力のあるスピーキング力の養成」を 目標に掲げ2日間にわたって集中的に行われた。	1/22 1/24 1/25 1/30

※1 プロジェクト A は IASB プロジェクト・マネージャーレベルの人材育成を目標とし、プロジェクト B は IASB 理事候補や IFRS 解釈指針委員会委員候補、IFRS 諮問会議委員候補、ASBJ 常勤委員（国際担当）候補等の輩出を目標としている。

※2 (A) はプロジェクト A、(B) はプロジェクト B での実施を指す。

2012 年 11 月 7 日に「第 7 回会計人材開発タスクフォース」を開催し、会計人材開発支援プログラムの進捗状況、来年度のプログラム等に関して議論を行った。